



宇野ひろし県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

県、市町村への積極支援を表明

2月県議会一般質問に登壇

匝瑳市選出で、県政の場で主導的な役割を担う宇野裕（うの・ひろし）県議は、2月定例県議会の一般質問に登壇し、高速道路網のインター（インターチェンジ）周辺で、産業の受け皿づくりに向けた土地利用の在り方を中心に、県執行部の考え方をただしました。この中で、宇野県議は跳子連絡道路を含めて、広域幹線道路の整備を好機と捉え、企業立地に向けてその受け皿づくりとなる産業用地確保を図り、計画的に土地利用を促進することが極めて重要だと訴えました。その他、防災対策や個人情報保護など宇野県議の主な質疑を特集しました。

匝瑳市に目を向けると、この圏央道に接続し、山武・東総地域の広域的な幹線道路ネットワークを形成する地域高規格道路である跳子連絡道路が、匝瑳市横須賀地先までの二期区間にについて、令和5年度の供用を目指し、鋭意整備が進められているところです。

そこで伺います。高速道路インターチェンジ周辺における産業の受け皿づくりに向けた土地利用について、県の考え方はどうか。

県の考え方はどうか。



2月議会の本会議場に立つ宇野県議

鉄道業界の受け皿づくりも 高速道路IC周辺



自席から再質問する宇野県議

319億円の基金を活用

宇野議員 産業の受け皿

づくりに向けて、県としてどのように取り組んでいくのか。

森田知事

産業の受け皿

を整備する上で、土地利用

に係る調整や事業手法の選

定等を円滑に進めていくこ

とが大変重要になります。

このため、県では市町村

が主体となって策定する開

発計画について、構想段階

から事業化に至るまで、土

地利用に係る調整が円滑に

進むよう

部局横断的につ

かりと支援する体制づく

りを検討しています。

また、企業庁の後継組織

である企業土地管理局は、

昨年4月に水道局と統合し

て企業局となり、その際、残

余資金の一部を活用して、社

会資本整備等推進基金を設

置し、319億円を積み立

319億円の基金を活用

宇野議員 産業の受け皿

づくりに向けて、県としてどのように取り組んでいくのか。

森田知事

産業の受け皿

を整備する上で、土地利用

に係る調整や事業手法の選

定等を円滑に進めていくこ

とが大変重要になります。

このため、県では市町村

が主体となって策定する開

発計画について、構想段階

から事業化に至るまで、土

地利用に係る調整が円滑に

進むよう

部局横断的につ

かりと支援する体制づく

りを検討しています。

また、企業庁の後継組織

である企業土地管理局は、

昨年4月に水道局と統合し

て企業局となり、その際、残

余資金の一部を活用して、社

会資本整備等推進基金を設

置し、319億円を積み立

319億円の基金を活用

宇野議員 産業の受け皿

づくりに向けて、県としてどのように取り組んでいくのか。

森田知事

産業の受け皿

を整備する上で、土地利用

に係る調整や事業手法の選

定等を円滑に進めていくこ

とが大変重要になります。

このため、県では市町村

が主体となって策定する開

発計画について、構想段階

から事業化に至るまで、土

地利用に係る調整が円滑に

進むよう

部局横断的につ

かりと支援する体制づく

りを検討しています。

また、企業庁の後継組織

である企業土地管理局は、

昨年4月に水道局と統合し

て企業局となり、その際、残

余資金の一部を活用して、社

会資本整備等推進基金を設

置し、319億円を積み立

319億円の基金を活用

宇野議員 産業の受け皿

づくりに向けて、県としてどのように取り組んでいくのか。

森田知事

産業の受け皿

を整備する上で、土地利用

に係る調整や事業手法の選

定等を円滑に進めていくこ

とが大変重要になります。

このため、県では市町村

が主体となって策定する開

発計画について、構想段階

から事業化に至るまで、土

地利用に係る調整が円滑に

進むよう

部局横断的につ

かりと支援する体制づく

りを検討しています。

また、企業庁の後継組織

である企業土地管理局は、

昨年4月に水道局と統合し

て企業局となり、その際、残

余資金の一部を活用して、社

会資本整備等推進基金を設

置し、319億円を積み立

319億円の基金を活用

宇野議員 産業の受け皿

づくりに向けて、県としてどのように取り組んでいくのか。

森田知事

産業の受け皿

を整備する上で、土地利用

に係る調整や事業手法の選

定等を円滑に進めていくこ

とが大変重要になります。

このため、県では市町村

が主体となって策定する開

発計画について、構想段階

から事業化に至るまで、土

地利用に係る調整が円滑に

進むよう

部局横断的につ

319億円の基金を活用

宇野議員 産業の受け皿

づくりに向けて、県としてどのように取り組んでいくのか。

森田知事

産業の受け皿

を整備する上で、土地利用

に係る調整や事業手法の選

定等を円滑に進めていくこ

とが大変重要になります。

このため、県では市町村

が主体となって策定する開

発計画について、構想段階

から事業化に至るまで、土

地利用に係る調整が円滑に

進むよう

部局横断的につ

319億円の基金を活用

宇野議員 産業の受け皿

づくりに向けて、県としてどのように取り組んでいくのか。

森田知事

産業の受け皿

を整備する上で、土地利用

に係る調整や事業手法の選

定等を円滑に進めていくこ

とが大変重要になります。

このため、県では市町村

が主体となって策定する開

災害時に職員派遣体制の整備を!

新型コロナウイルス対策 オール千葉で感染収束へ



自席から発言を求める宇野ひろし県議

派遣リストの作成

宇野議員

台風15号の

対応について、千葉県市長

会及び町村会から県の対応

が、市町村に派遣される仕組みに加えて、職員

派遣できるようなりストの作成も検討していただきました。

うなっています。市町村への職員派遣の仕組みはどうなっているのか。

防災危機管理部長

台

風15号の検証を踏まえ、市町村の災害対応状況の把握と、県との連絡調整を円滑に行うための職員派遣体制を構築しました。

要望
大規模地震も想定
夜間や休日等の

宇野議員
国からの要請

子育ては義務教育から

患者受け入れの病床確保へ

宇野議員

新型コロナウ

イルス対策で、これまで国か

らどのような要請等があつたのか。

保健医療担当部長

国か

らは医療提供体制の充実などに対する通知がありました。医療提供体制に係るものとしては、電話での相談を通じ、疑い例を「帰国者・

接触者外来」へ受診させる

ように調整を行う「帰国者・

接觸者相談センター」や、

県民からの相談を受け付けています。

コロナウイルスに関する市町

村説明会を開催し、最新情

報や県の取り組み等について認識の共有を図ったところです。

また、市町村の業務に係る国の通知等が発出され

た場合は、いち早く情報提

供し、各地域において保健

所が市町村と連携しながら

対応に当たっています。

要望
知事には強いり
一ダーシップを発揮してもらい、機会を捉えてメディアを通じて力強く語り続け、オール千葉

現地情報連絡員のこと。
被災した市町村の被災状況を把握し、市町村ごとの要望や課題を県へ連絡、支援する担当者。

子育ては義務教育になることの意義や重要性、

次世代の子供たちへと託す

学習指導要領では、例えば小学校5年の理科で人の

誕生について、中学校家庭科で心の安らぎを得るなど

家庭の役割について、道徳

個人情報保護条例

宇野議員

個人情報保護

条例について、柔軟に運用

する必要があると思うがどう

か。

要望
引き続き、義務教育の時から、子

育てに夢や希望を持つよううな働きかけをするよう強く要望します。

子育ての素晴らしさ

で、この感染が一日も早く収束に向かうよう、要望します。

宇野議員

地域社会も子供たちの成長のため重要な役割を持つ

ますが、学

校教育からも働きかけていくことが大切ではないでしょうか。

の素晴らしさを、義務

教育の時から伝えていく

常任委で県内調査

宇野県議が所属する県土整備常任委員会は、昨年10月25日の大雨により被害が発生した佐倉市の二級河川・高崎川と同市内の西印旛沼を訪れ、県内調査を実施しました。

高崎川流域は、近年宅地開発が急激に進み、降雨により流出量が増大し、市街地では床上浸水、農地では冠水被害が発生しました。

現場の調査では、担当者から今後、越水個所の護岸のかさ上げ工事が予定されているな



半月形の水防工法を視察する宇野ひろし県議ら

との説明がありました。

また、西印旛沼では10月の大雨で水位が4・25メートルまで上昇。応急対策として半月形に土のうを積み、そこに水をためる水防工法を施工したことなどが報告されました。